

頭皮ケアの可能性(カウンセリングで員外店との差別化を図

(区分)	(症状)	(理容サロンでの対処法)
予防	<ul style="list-style-type: none"> ・不安 ・遺伝 	<ul style="list-style-type: none"> ・店販品の大きな市場 ・長期管理・固定客化 ・幼児を対象に洗髪指導→未開拓・集客のねらい目
心因性恐怖症	<ul style="list-style-type: none"> ・かゆみ ・臭い(頭皮臭) ・トリコチロマニア 	<ul style="list-style-type: none"> ・「頭皮ケアガイド」※添付書類⑤枚目 を活用して、その症状がこれ以上悪化しないようにケアする ・専門医の診察が必要であれば、案内をする ・専門医から処方された薬の外用方法などのアドバイス、洗髪方法の指導、経過観察
感染症	<ul style="list-style-type: none"> ・菌感染症 ・ウイルス感染 	<ul style="list-style-type: none"> ・薬剤による接触皮膚炎のケア → ・脂漏性皮膚炎の経過観察 (同上) → ・白癬の早期発見
老化	<ul style="list-style-type: none"> ・白髪 ・抜け毛 	<ul style="list-style-type: none"> ・白髪に合わせたヘアカラーの提案 ・プラセンタ <p>(同上)</p>
薄毛 抜け毛	<ul style="list-style-type: none"> ・女性ホルモン失調症 ・ストレス ・機械的(外因)刺激 ・自己免疫疾患 	<ul style="list-style-type: none"> → ・円形脱毛症の診察、早期ケア、脱毛斑のケア(メイク) ・機械的刺激の場合、原因を排除 → ・自己免疫の向上(QOL) <p>(同上)</p>
先天性疾患 後天性	<ul style="list-style-type: none"> ・膠原病 ・無毛症 → ・アトピー性皮膚炎 ・薬剤性脱毛症 	<ul style="list-style-type: none"> ・スキンケア・頭皮ケアの指導 ・脱毛状態に合わせたヘアスタイルの提案 <p>(同上)</p>
育毛・発毛	<ul style="list-style-type: none"> ・男性型脱毛症 	<ul style="list-style-type: none"> ・カツラ業界・製薬会社(育毛剤、育毛シャンプー)などが進出している <p>※個人店規模の理髪店では扱いが難しい(資金がかかる) 結果(発毛)を出すのが難しい</p>